

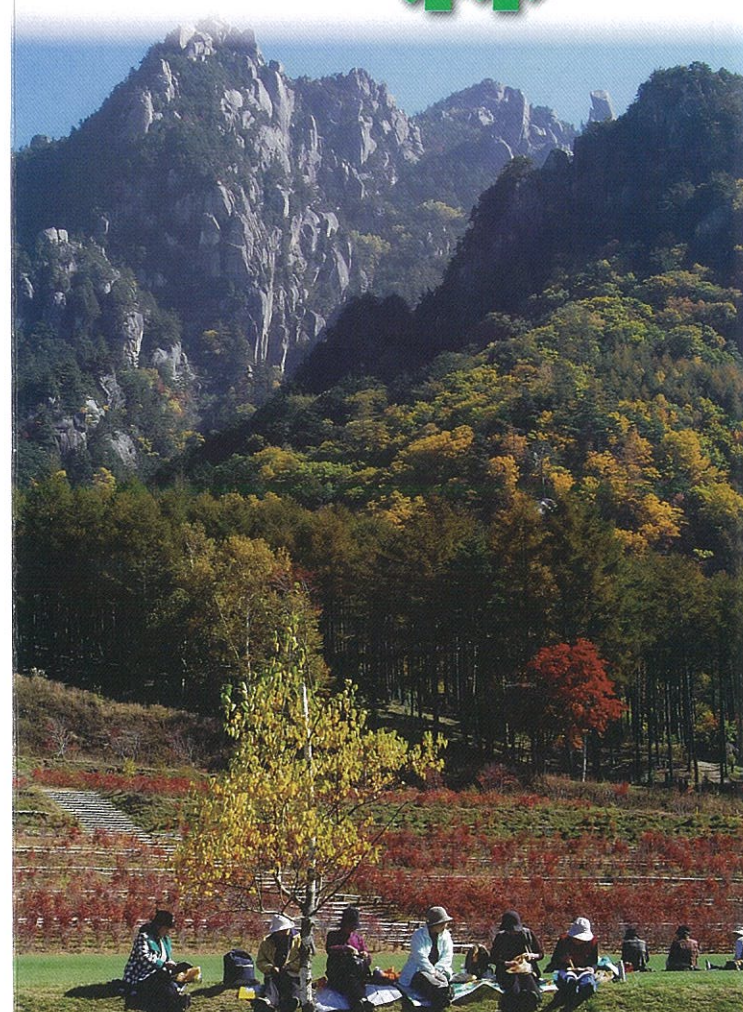


山梨県森林環境部  
森林文化の森

みずがき

# 瑞牆の森

Mizugaki no mori



## ご利用上の注意

瑞牆の森は、森林浴や森林レクリエーションなどが楽しめる、皆さんの森です。次の注意事項を守って楽しくきれいにご利用下さい。

- **ゴミは持ち帰りましょう。**  
※ゴミの投げ捨ては、森林の景観を損なうほか、野生動物に悪影響を与え、また、水源の汚染にもつながります。
- **木や草を無断で採ったり、案内板や標識その他公共施設を傷つけないようにしましょう。**  
※法律で罰せられる場合があります。
- **火の取り扱いに注意しましょう。**  
※山火事の原因となります。
- **森林内への車やバイクなどの乗り入れはやめましょう。**  
※貴重な動植物を傷つけることとなります。

## アクセスMAP



## お問い合わせ

- **山梨県森林環境部県有林課**  
〒400-8501 山梨県甲府市丸の内一丁目6番1号 ☎055-223-1656
- **山梨県中北林務環境事務所**  
〒407-0024 山梨県韮崎市本町四丁目2-4 ☎0551-23-3087  
北巨摩合同庁舎

金峰山を神社に例えるなら、瑞牆山は周囲をめぐらす垣根。平安時代から続いた修験道は、こうした荒々しい岩山を信仰の舞台・修行の場としました。

十数丈の岩壁を登ったところに、錆びた剣が奉納されていたという伝説も修験者の心を伝えます。

## カンマンボロン

岩峰の岩肌に高さ7mを頂点に大小10コ程の窪みが縦に連なっています。ここに梵語が刻まれていたと伝えられています。風化が進み、現在では判読できませんが、修験者の手によるものと言われ、大日如来の意味である“カンマンボロン”が彫られていたと「口碑伝説集」に記されています。



全国植樹祭会場

## 魔子の人穴

魔子山(1,699m)の山頂付近に金鉱として掘られた11ヶ所の坑道の一つを言います。全身に針金のような剛毛を生やし家畜を盗み、時には赤子もさうという巨大怪奇な山人魔子爺が住んでいたと伝えられています。

## 全国植樹祭会場

2001年に開催された第52回全国植樹祭を記念する場です。瑞牆山を仰ぎ見ることのできる芝生の広場や散策路があり、登山客だけでなく多くの人々が楽しめる空間です。



# 瑞牆の森

みずがき

## 概要

むき出しになった岩肌とシラカバ林が調和した景観の瑞牆山は、日本百名山の一つに数えられ、頂上から望む富士山や南アルプスの展望は格別です。

エリア内を通る本谷釜瀬林道は全線舗装され、首都圏からの中高年登山者にアクセスのよい山として人気を得ています。

瑞牆の森は、そのほとんどが秩父多摩甲斐国立公園で、下流のみずがき湖の重要な水源として水源かん養保安林となっています。自然豊かな森は、アズマシャクナゲ、ミツバツツジなどの花が咲き、植物や昆虫、鳥などを楽しみながら散策できます。

2001年(平成13年)には、エリア内で第52回全国植樹祭が開催されました。

瑞牆の森の入口にあたる増富温泉は、武田信玄が金鉱発掘の際発見したと言われ、ラジウム含有量は世界一を誇り、登山客の隠れた人気スポットとなっています。



# みずがき山とシラカバ林に人が集う森づくり

